

ひろば大代

NO.320

大代公民館

H18.3.23

入学おめでとう

植松 小笠原優子



毎年幼稚園で
卒園式に歌う歌
があります。

最後に♪「も
うすぐ私は一年
生」との歌詞
があります、
まだまだ先の事
だと思っていた

のに、今年はその年となりました。私も小さい頃、保育園でこの歌を歌い、思い出の曲として記憶に残っています。優里は幼稚園にまる四年間お世話になりました。入園したての頃は何をやるにも涙が出ていましたが、先生方の御指導や上の子達に助けてもらいながら、園生活を楽しく過ごすことが出来

ました。甘えん坊なので、年長になると下の子達の面倒を見る事が出来るだろうか心配でしたが、それなりに頑張っていてやっている姿に頼もしさを感じました。

今年に入り、ランドセルや机等少しずつ入学準備を始めると、うれしそうで入学を心待ちにしている様子です。今年度新一年生は、うちの子一人と
いうことで少々寂しい気もしますが、入学後は小学校の生活に早く慣れ、みんなと仲良く楽しい学校生活を送ってほしいと思います。

そして子供同様、親も初めて一年生の親になります。子供と一緒に成長させてもらいたいと思います。

六名の皆さん

小学校卒業おめでとう！



中学へ向けて

本郷 山根ほのか

私も小学校を卒業して中学生になります。私は中学校に行くのは不安だなあと思っていたんだけど中学説明会で

三中に行った時とても楽しかったです。特に楽しかったのは部活で吹奏楽部でした。楽器をふいたり、たたいたりして楽しかったし、部活をやっている人や先生もふき方をていねいに教えてくれました。

そして勉強の方はどれか一つでも熱中してできてそれをいかせたらいいなあと思いました。新しく英語が中学生になったらあるのでそれも楽しみです。そして、部活でも勉強でもなんでも取り組む中学生になりたいです。

中学校に向けて

下飯谷 飯田梨菜

私は、中学生になったら自分の行動に責任を持ち、なんでもあきらめず最後までできるようになりたいと思います。いつもはけっこうあきらめる時があつて、なかなか最後までできないけれど、中学校ではそんなことがないようにしたいです。

それから、もう一つあつて、あんまり中学校とは関係ないけど、家で手伝いをたくさんしたいなと思います。私

はけっこうめんどうくさがりなので手伝いは気が向いた時しかしないし、たまにさぼったりすることもあるので、ちやんとお母さんやおばあちゃんに言われなくても手伝いができるようになりたいです。

中学校でもいっしょようけんめいがんばりたいと思います。

中学に向けて

本郷 松井千明



私は4月から中学生になるので、自分の行動にはきちんとせきにんを持って、はじめたことは最後まであきらめずにやりたいと思います。

中学でがんばりたいことは友達をたくさん作ることです。小学校では人数が少なく自分から声をかけたりすることがなかったから、中学では積極的に声をかけたりしていきたいです。

もう一つは、部活と勉強の両立ができるようにしたいです。中学になったらテストとかもいっぱいあるし、休みの日も部活があったりして大変だなあと思います。でも勉強ばっかりであそ

んだり部活ができなくなるのもいやだから、がんばって両立できるようにしたいです。

中学になっても友達を大切にしてください。そんなり勉強したりしていきたいです。

中学にむけて

柿田 横手晶太

ぼくは大代小学校で色々な事を学びました。計算をする事、本を読む事、字を書く事、他にも色々な事を学びました。ぼくは三月で大代小を卒業します。そして四月から新しい中学校生活が始まります。中学校では、小学校では習わないような事もあります。

それに苦手な事も出てくると思います。ぼくはそういう苦手な事から進んで勉強して苦手を無くしていきたいです。そして色々な事を自分から学びたいです。

あっといふ間の六年間

柿田 谷口雄平



ぼくはあとすこしで、卒業するけど、

なんだかいままでの六年間があつという間だった気がします。

中学生になったらベンキョウとかがむずかしくなつて大変になると思うけどがんばっていきたいし、部活では吹奏楽部に入るつもりでせんぱいのいうことを聞いていろんな人と、友だちになつて楽しい中学校生活をおくつていきたいなあと思います。

中学の部活

植松 山根佑介

僕は、中学に行ったらどの部活に入るかまよっています。

今、中学校に僕の入りたい部活がないのでどれも入りたいとは思いません。だけど中学校では絶対に入らなければならぬと決まっていますので、今、まよっています。

僕は体操が好きなので体操部があれぱ入りたかったです。お父さんとお母さんに話したら自分で体操部を作つたらと言われました。本当に自分で作れたいなあと思います。本当にどの部活に入るかまよっています。

三名の皆さん

中学卒業おめでとう！



四日市 市妙一也 柿田 岡田周平
上飯谷 武田愛美

全国小学生作文コンクール入選

「わたしたちのまじりのまわりさん」

6年 横手晶太

「あつ、けい察の人だ。今日もみんなの安全を守ってくださいっているんだなあ。」とぼくはいつもけい察の人とすれちがうたびにそう思います。ぼくがなぜそう思うようになったかは、こんな理由でした。

ぼくの住む大代町は自然が多くのかです。町の人口は少ないけど、駐在所があつて、けい察の方がおられます。学校のベランダから見ていると、よくパトカーで町を回っておられます。

ぼくは最初、低学年の時、けい察の人は、犯人をつかまえることが仕事だと思っていました。鉄ぼうを持っていて、悪い人を打つ仕事だと思っていました。だから、ぼく達小学生とはあま

り関係がないし、少しこわい人だと思っていました。

でも時々、小学校へ来て、自転車の乗り方や不審者から身を守る方法などを教えてくださるので、ふしぎだなあと思っていました。でも中学年になると社会でけい察の仕事について勉強しました。そこではじめて、けい察の方が犯人をつかまえる仕事だけでなく、まちの人々が安全に生活できるために、いろいろな仕事をしておられることを知りました。

そして中学年の自転車教室では、ぼくが確認の仕方や手信号がわからなくて、困っていた時、「やってごらん。まちがえてもいいから。」とやさしく声をかけてくださいました。そして手とり足とり、正しい乗り方を教えてくださいました。おかげで正しい乗り方がよくわかりました。その時、ぼくは今まで思っていたイメージとちがいで、けい察の人はこわくなくて、やさしいなあと思えました。そして、けい察の方に少しづつ親しみを持つことができようになりました。

また何年か前は、不審者になって、

ぼく達に身の守り方を教えてくださった時もありました。あの時、不審者の役になって、真けんんにやってくださったけい察の方の姿に、ぼくは本当にけい察の方々は、ぼくたちが事件にまきこまれないよう考えてくださっているんだなあと思えました。ぼくはだんだんけい察の方に親しみがわき、ぼく達の安全を考えて一生けん命に仕事をしておられるのがわかるようになりました。

そして高学年になり、今年もメールやインターネットの話をしてくださいました。その中で、けい察の方の言葉で、「わたしたちけい察は、みんなが安全に元気でくらすることが一番うれしい。」と言われたことが心に強く残りました。こんなに町の人やぼく達のことを考えてくださっている仕事はないと思えました。これまで、あまりけい察の仕事をぼくはわかっていなかったと思います。

ついこの間も校内駅伝大会の先導をしてくださったけい察の方。

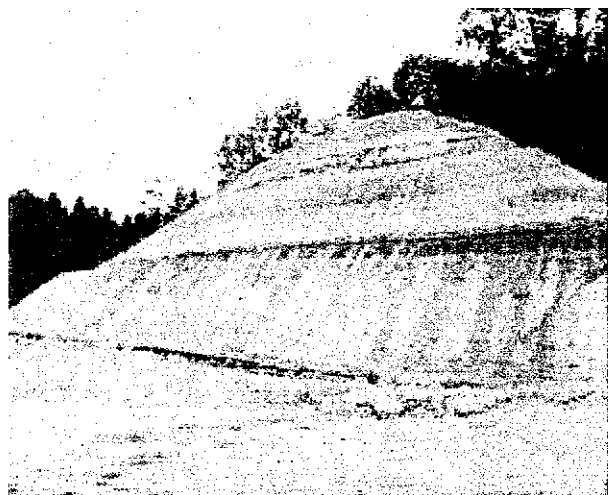
ぼく達の安全のためならすぐかけつけてくれる心強くてやさしい存在です。

ぼく達はけい察の方がいてくれるから安全にくらせることを忘れてはいけな
いと思います。感謝しつづけたいです。

ふる里のローマ

大田新諸友 原田萬里

私が興味を以って足を止め、暫し感
慨に耽ったのは、削られた山の横縞模



大代町本郷地内
市道付替工事で出現した地層
2004年4月 写

様であった。その美しさと神秘さに打
たれたのであった。

この縞模様が物語るふる里の地底の

謎である。この地が未だ固まらず水底
にあった遙かなる古に、雨風の作用で
土砂が堆積し、それが一年に数ミリと
いうとてつもない時間をかけて、約二
十米にまで積もり、然も縞模様が水平
になっていること。この計り知れない
時間。私達のふる里の地底は微動だに
しなかったことである。

海岸線を汽車で旅をして見える景色
は縞模様の斜めに傾き、時にはそのの
断層さえ見えるのである。

私が小学生の頃、下飯谷の横穴の廃
土の中から金色・銀色また水晶の欠片
を探し有頂天になっていた頃を懐かし
む一時でもあった。

ふる里の地底の神秘は限りなく、私
の心にロマンを与えてくれた。
今は吹き付け工事が施され二度と見
ることが出来なくなっている。

そば道場との相乗効果で

がんばりました「よっちゃん菜」

よもぎの買入をしています

高山の里直売所運営組合

横手新治郎

大田市の進める元気な町づくり事業
で始めた直売所「よっちゃん菜」は、
2年目の事業を終え、2月22日に総会
並びに研修講演会を開催し、3年目の
事業を開始しました。

町民の皆さん又集落の推進委員、生産
者の皆さんの多大なるご協力により、
一定の成果を上げさせて頂いていただき
たことを紙面を借りて厚くお礼申し上
げます。より一層のご支援ご協力をお
願い申し上げます。

運営に当たりましては、集落推進委
員会を2回開催するとともに、委員の
みなさんには、毎週交代により当番を
していただき、販売品の受付、確認、
販売、代金精算を確実に実施し、併せ
て生産者の出品の拡大にも頑張ってい
ただきました。生産者、委員により構
成している役員会は、毎月3日を定例
日として、販売実績の検討やイベント
の開催について検討し、スムーズに事
業が運ぶよう努力いたしました。

18年度は新鮮な野菜、野山の産物、
加工品など、たくさん出品していただ
きますようお願い致します。

今年から飯谷集落の皆さんが作られ

た手作り豆腐も出品されており、是非お買求めに、また、どんな商品が売られているか、見るだけでも結構ですから「よっちゃん菜」に「よっちゃんさる」ことをお待ち致しております。

農産物の直売は、今、JA組織や生産者組織などの運営により、全国的に大変高評で、売上も伸びている事業です。

地産地消が盛り上がっている背景には、食の安全・安心の確保とともに、教育基本法からも感心が高まっているわけです。高山の里直売所が大代町の元気づくりの先達となるよう、一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。今、春の野山には「よもぎ」が芽を出しています。今年のイベントなどに使用するために購入をしています。

きれいに掃除をしていただき、ビニール袋に入れて毎週日曜日にお持込下さい。100グラム50円です。4月末まで買入しますのでよろしくお願い致します。



お世話になっていきます。

大代町地域安全推進員

武田充江

佐藤京子

昨今、小学生への犯罪が多発しております中、昨年より、大代小学校生徒さんの登校、下校時に、「防犯パトロール実施中」という緑のタスキを本郷の日向 良さんに掛けて頂き、雪の日も雨の日も子供達の登下校を見守って頂いております。

散歩の時間を変更していただきまして、下校の時間に合わせて帰宅していただいたりと、頭の下がる努力をして頂き、大代町地域安全推進員として深く感謝致しております。紙面ではありませんが、心より御礼申し上げます。

II お知らせ II

◎大代地区社会福祉協議会から

下飯谷 高村 清様より

香典返しにかえ、金一封の御厚志を頂き、厚くお礼申し上げます。

4月行事予定

▼2日(日) 大田市議会議員選挙

▼9日(日) 大江高山春の登山

山田集会所前午前八時半集合

▼11日(火) 幼・小・中学校入学式

▼16日(日) 福祉弁当

▼18日(火) さくらんぼ教室

▼20日(木) 犬の登録・予防注射

II 編集後記 II

『暑さ寒さも彼岸まで』

三月中旬を過ぎても雪の舞う日があったり、寒さは根強く残っているようです。しかし、やっぱり春は近づいています。

朝夕バイパスを通る都度見上げる大江高山から、春の匂いを感じ始めました。四月の高山に「春の女神といわれるギフチョウ」を見に行ってみようかな。

皆さんもご一緒しませんか？(W)

